

OSAKA LANDSCAPE AWARD 2024

第13回 みどりのまちづくり賞
(大阪ランドスケープ賞2024)

作 品 集

OSAKA LANDSCAPE AWARD 2024

後 援

大阪都市公園協議会／公益社団法人日本都市計画学会関西支部
公益社団法人日本造園学会関西支部／公益社団法人都市住宅学会関西支部
一般財団法人日本造園修景協会阪奈和支部／一般社団法人日本造園建設業協会大阪府支部
一般社団法人日本造園組合連合会大阪府支部／阪神造園建設業協同組合
一般社団法人大阪造園業協会／一般社団法人大阪市造園業協会
公益社団法人土木学会関西支部／一般社団法人公園管理運営士会西日本支部
都市環境デザイン会議関西ブロック

主 催

大 阪 府

公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部

みどりのまちづくり賞 事務局

〒540-0008 大阪市中央区大手前3丁目2-12
大阪府 都市整備部 公園課 企画推進グループ内
電話：06-6941-0351(内線2984) FAX：06-6944-6796



みどりのまちづくり賞は、「みどりの風を感じる大都市・大阪」を推進する大阪府、「自然と人間との共生」を掲げる公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会、並びに、「みどり豊かなランドスケープデザインとマネージメント」を目指す一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部の3者が共催で実施しています。

かけがえのないみどりを守り、増やし、豊かな環境を後世に残し、魅力的なまちづくりを進めるためには、駅前や企業の敷地、公共施設の周辺などのセミパブリック空間をまち並みと調和した花や緑あふれる美しい景観として創造し、さらにそれらを実現するために取り組まれている多くの人々が笑顔でつながることが大切です。

本賞では、みどりのまちづくりに貢献する「まちが美しくなるみどりづくり」・「まちが笑顔になるみどりづくり」に取り組まれた方々を表彰し、みどりへの理解が進み、美しい大阪のまちづくりに寄与できますことを念願しています。

総 評



審査委員長
増田 昇

本年に応募された物件は、ランドスケープデザイン部門が11作品、マネジメント部門が2件と例年に比較して大幅な減少となったが、応募書類を用いた1次審査では、デザイン部門は8作品、マネジメント部門は2件を2次審査の対象として選出でき、応募数に関わらず「賞の質」は一定担保されていたと言えよう。一方、今後、賞の情宣には一定の工夫も必要と考える。

デザイン部門を見ると、大阪知事賞のプラウド茨木双葉町は、マンション建設により商店街の賑わいが失われるという懸念に対し、建物前面に設けられたオープンスペースを人と街とのコミュニケーション装置として機能させるといった一定の「解」を提示するとともにマンション居住者の営みを商店街に対して表出させることによって生きたランドスケープを生み出すといった商店街でのマンション立地に一定の方向性を提示している作品であった。同じく大阪知事賞のグランカサレ玉造は、隣接する公園と一体的に見せる景観演出や大阪城にゆかりのある黒門町という歴史的な文脈を継承した景観演出など、地歴を読み解きデザインに巧みに生かすといったランドスケープデザインに一定の「解」を提示している。また、両作品とも街並みに対してややもすると強圧的となる立体駐車場に対しても丁寧に対処しているという共通点も見出された。奨励賞となったVentColline（ヴァンコリーヌ）は芸術系の学生とのコラボ作品を始めとする「岩」と樹木に包まれた瀟洒な空間を演出しているものの、崖地上での立地によりこのランドスケープが街に表出していない点が惜しまれた。なお、ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部長賞の該当物件はなかった。

マネジメント部門を見ると、エレガンス枚方組とコットン平野の両物件は共に奨励賞となったが、いずれも10年を超えるボランティア活動であり、前者は市役所庁舎前の花壇やそれに続く公園内での花壇活動、後者は地域への花苗提供と公園や区役所庁舎周辺での花壇活動であり、緑や花を通じた社会貢献活動としていずれも高く評価できる。一方、活動の次世代への継承といった若干の課題も垣間見れた。なおあ、知事賞をはじめとする3賞の該当物件はなかった。

本賞で受賞されたデザイン作品やボランティア活動は、いずれも「まちが美しくなるみどりづくり」や「まちが笑顔になるみどりづくり」の模範となるものであり、大阪のみどりのまちづくりの活性化や良好なランドスケープ（景観）の創出につながることが期待される。

プラウド茨木双葉町

所在地 茨木市双葉町
事業主 野村不動産株式会社
設計者 株式会社INA新建築研究所西日本支社
施工者 大鉄工業株式会社

本物件は、駅前商店街沿いにあった家電量販店の跡地に建設されたマンションであるが、マンション建設により、賑わいが失われるという懸念に対し、巧みなランドスケープデザインによって払拭した商店街でのマンション立地に一つの解を提示している。建込み感のある街並みに豊かなオープンスペースを配し、ボリューム感のある植栽によって潤いのある街路景観を創出している。植栽帯に囲まれたオープンスペースは街角広場としてイベントを定期的に開催することによって、いわば人と街とのコミュニケーション装置として機能させ、商店街の賑わいの連続性を確保している。さらに、一角には国産材を活用した平屋の共用棟「HITOTOKI」が配されており、木のぬくもりとともにそこに暮らす人々の営みを商店街に対して表出させている。外構照明もしかり、人々をやさしく導くような「灯り」となっている。強圧的となりがちな立体駐車場も巧みなファサードのデザインによって街並みの形成に寄与させている。また、マンション内の中庭や外構では月に一度のグリーンイベントが開催され、ワークショップの成果が街角に展示されており、人々の営みを伴ったいわば生きたランドスケープとなっている点も今後のオープンスペースのデザインに一定の方向性を提示していると言えよう。

講評：大阪府立大学名誉教授・農学博士 増田昇



グランカサーレ玉造

所在地 大阪市東成区
事業主 アートプランニング株式会社
設計者 株式会社IAO竹田設計
施工者 多田建設株式会社西日本事業本部

大阪環状線玉造駅にほど近く、地域の人々に長く親しまれてきた街区公園の隣に誕生した、この界隈の風致景観を大いに向上させる共同住宅のランドスケープである。以前は敷地境界で壁面により分断されていたが、当該住宅の建設に伴い周囲三方を公開空地とすることで、公園―道路―公開空地と連続するオープンスペースが街のなかにゆとりのある「間」を生み、街を歩く人々の心地良さを創出し、同時に建物のボリューム緩和にも寄与している。

特筆すべきは、住宅の内側からの視線のみならず、このような周囲のオープンスペースからの視線も重視し、緻密な計算がなされている点である。建物外観は、重たくなり過ぎない絶妙な色彩と、駐車場等構造物をできるだけ目立たせない配置により、落ち着いたシンプルな佇まいをしており、公開空地には、公園との連続性を意識した植栽がなされている。これらの細やかな工夫により、公園の名物である春の桜をはじめ、四季折々の植栽景観越しに望む公園からの眺めのなかに、建物がしっかりと収まっている。また、歩道からの眺めにおいては、内と外の視線の通りを意識した上で、地域の歴史に由来する重厚な石積みと植栽の織り成す景観が創出されており、内外共に気兼ねなく楽しむことができる設えになっている。居住者のみに閉じることなく、周辺環境との調和、そしてそれを楽しむ人々を意識し具現化した、地域に開かれた上質なランドスケープデザインである。

講評：奈良県立大学地域創造学部地域創造学科 教授 井原緑

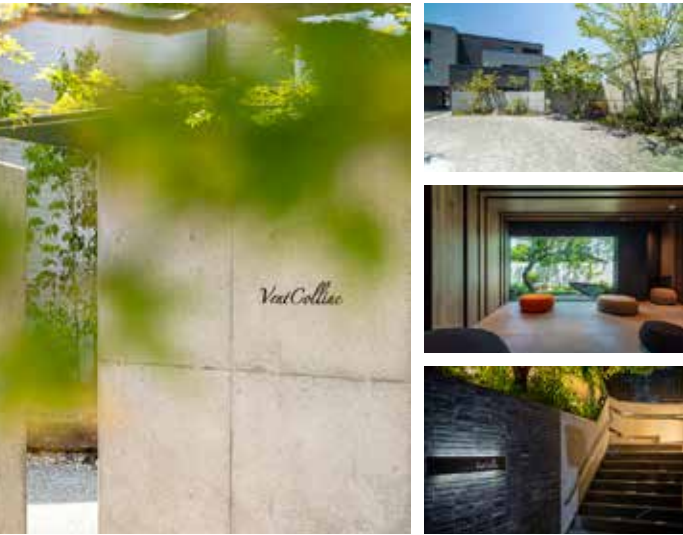


VentColline

所在地 枚方市岡山手町
事業主 三都土地建物株式会社
設計者 積水ハウス株式会社
施工者 積水ハウス株式会社、杉田造園株式会社

枚方市駅近くの丘陵地に立つ、大きな斜面緑地を有する閑静なマンション。かつてスイング施設があった場所の再開発である。緑の少ない市街地において斜面の豊かな緑を継続的に保全されている価値は大きい。旧施設のアプローチ階段部分は周りにオープンなまま、既存の桜を保全しながらうまくリノベーションされている。また階段を上がったエントランス部分も通り抜け可能にして、緑豊かで上質な素晴らしい庭空間がつくられている。かつてこの施設のプールに通った子供達も、懐かしい桜に出迎えられるながら庭を楽しむであろう。道路に面する斜路の部分についても緑は添えられているが、ドライな構造物が目立つので、緑の成長やさらなる緑化のアプローチを期待したい。

講評：株式会社 庭樹園 代表取締役 當内 匡



ランドスケープマネジメント部門
奨励賞

エレガンス枚方組

所在地 枚方市大垣内町
活動者 エレガンス枚方組

ハンギングバスケットを愛好するメンバーを中心に、平成28年に立ち上げられた花とみどりの活動団体「エレガンス枚方組」。枚方市のみどりのまちづくり基本計画に賛同し、持ち前のセンスとスキルを発揮して、公共空間の花壇のマネジメントや寄せ植えの体験学習など、行政と協働で花とみどりがあふれるまちづくりの普及に貢献している。多くの市民が訪れる、枚方市庁舎前花壇、京阪枚方市駅前から市役所を結ぶ「ふれあい通り」の花壇、市民病院前花壇が、活動の主な舞台であることも効果的だ。

歳時にちなんだ花壇のデザインから、花苗の育成・植え付け、植栽後の管理まで、メンバーがアイデアを出し合い、楽しみながらクオリティの高いマネジメントが行われている。一連の営みに触れる人々の心が和らぎ、会話が弾む。さらなる波及に期待したい。

講評：大阪ガスネットワーク(株)エネルギー・文化研究所 特任研究員 弘本由香里



「種から育てる花づくり」活動

所在地 大阪市平野区
活動者 コットン平野

大阪市平野区平野公園の「はなづくり広場」を拠点に、ボランティアの方々が自らの手で種から花を育て、その花を地域に広げていく取組である。花苗の育成・配布だけでなく、長年放置されていた区役所植栽地のひまわり花壇としての再整備、子どもを対象とした種まき体験、花づくりイベントでの市民花壇の作成・展示など、活動の幅を広げながら、住民同士のふれあいや地域交流にも寄与されている。

行政の支援事業を活用した取組であるが、事業開始よりも昔から花を育てる活動が続けられ、現在では区内の学校園など数多くの場所に花苗が配られている。長年に渡り継続されている社会性の高い取組である。このような取組が今後も継承されていくことを祈念します。

講評：大阪公立大学工学部都市学科 講師 高木 悠里



募集対象

大阪府内における、みどりの景観づくり及び活動を実施している府民、団体、企業、市町村など

応募数

- | | |
|--------------------|-----|
| 1. ランドスケープデザイン部門 | 11件 |
| 2. ランドスケープマネジメント部門 | 2件 |

スケジュール

募 集：令和 6 年 5 月17日(金)～7 月19日(金)
 第一次審査：令和 6 年11月25日(月)
 第二次審査：令和 6 年12月13日(金)
 表 彰 式：令和 6 年 1 月27日(月)

審査方法

みどりのまちづくり審査委員会により、応募書類による書類審査（一次審査）、現地審査（二次審査）により選考。

審査委員

増田 昇（大阪府立大学 名誉教授）
 當内 匡（榊庭樹園 代表取締役）
 弘本由香里（大阪ガスネットワーク(株)事業基盤部エネルギー文化研究所 特任研究員）
 仲 隆裕（京都芸術大学芸術学部歴史遺産学科 教授）
 井原 縁（奈良県立大学地域創造学部地域創造学科 教授）
 高木 悠里（大阪公立大学大学院工学研究科都市系専攻 講師）

表彰式・講評会

開催日時：令和 7 年 1 月27日(月) 14:00～17:00

場 所：エル・おおさか(南ホール)

進 行：表彰式、総評及び作品発表、各作品講評

令和7年1月27日(月)に、エル・おおさか(南ホール)にてみどりのまちづくり賞の表彰式・講評会が開催されました。講評会は表彰式の後に行われ、大阪府知事賞、花博協会長賞、奨励賞を受賞された計5作品の代表者から作品・活動紹介がありました。作品・活動の紹介後、審査委員による講評がありました。

《講評にあたっての審査委員長の言葉》

本賞は今年で13回目を迎え、全体的な傾向や課題についての言及がありました。今年はデザイン部門の応募が少なかった点が懸念されるものの、最終審査に残った作品はいずれも質が高く、特に共同住宅におけるランドスケープデザインが標準装備化しつつあることは好ましい傾向と評価されていました。

受賞作品の選定においては、従来の継承ということに加えて新たな要素が取り入れられているかが重要なポイントとなり、特に、地域性をどのように反映させているかが重視されていることが述べられました。

ランドスケープデザイン部門では、単なる緑化にとどまらず、その空間をいかに活用しているか、周辺環境とどのように調和しているかといったことが評価の軸となっていました。

ランドスケープマネジメント部門においては、公民連携による展開が今後の重要な潮流であることが指摘されるとともに、高齢化に伴う担い手不足が課題として挙げられました。

さらに、2025年は大阪・関西万博の開催年にあたり、グローバル化の視点から、社屋や工場などのランドスケープにおいても標準以上の水準が求められることが予想され、こうした動きを先行的なモデルとして展開することで、大阪のランドスケープの国際化が進むことへの期待の言葉で締めくくられました。

《まとめの言葉》

増田審査委員長から、まとめの言葉として、「デザイン部門とマネジメント部門を分けて評価しているが、実際にはデザインがどのように活用され、社会に溶け込むかが重要であり、両者をより統合的に考える必要がある。」「ランドスケープデザインは“関係性のデザイン”とも言え、建築や屋内空間とのつながりだけでなく、人がどのように関わるかが重要である。また、時間経過や四季の移ろいといった時間軸を組み込んだデザインも考慮すべき要素である。」といった言葉で締めくくられました。



表彰式



作品発表



全体記念写真



大阪府知事賞



大阪府知事賞

（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会
関西支部長賞

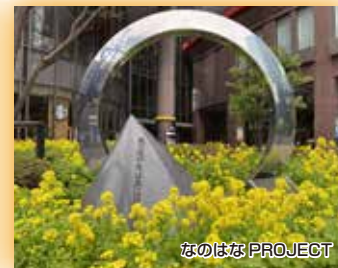
(公財)国際花と緑の博覧会記念協会長賞



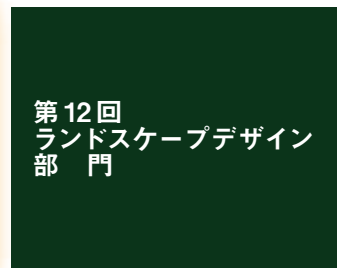
審査委員長特別賞



奨励賞



奨励賞



大阪府知事賞



(公財)国際花と緑の博覧会記念協会長賞

(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会
関西支部長賞

奨励賞

(写真：エスエス大阪)



特別賞



大阪府知事賞



奨励賞



特別賞